

# 秋葉区 新関コミュニティ協議会

活動名：「新関安全安心見守り楽しい隊」の結成と地域の子供の見守り活動

## 活 動 内 容

**Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？**

○各種団体が、それぞれの立場で児童生徒の見守り活動（交通安全・防犯等）を行っているが、目的を共有する部分は共同で行う事により一層の効果が発揮できると考えた。

**Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？**

- 「地域の子は地域で守る」の精神で地域住民が子供たちを見守る体制をつくる。
- 新関小学校の集団下校訓練時に、お互いに名前と顔を知る（対面式）機会にする。見守り隊員と児童と一緒に下校することにより通学路の危険箇所を知る。
- 災害時では、児童の安心安全に役立つようにする。
- 普段は「ながらパトロール」的な存在で児童を見守る。
- 緊急時（犯罪・熊、猿などの出没）に備える。

**Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？**

- 小学校全児童との対面式の実施。
- 集団下校時の付添いと指導。
- 交通安全運動等への参加、見守り。

**Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？**

○交通安全協会・青少年健全育成会・各自治会・民生委員・新関小学校・PTA・駐在所

## 実績・効果

### Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- コミュニティ協議会が働きかけた結果、55名もの会員が登録された。
- 新関小学校児童の交通安全や防犯の面で大いに役立っている。
- お互いに声を掛け合うことから、大人と子供との挨拶が向上している。

### Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- 隊員の意識や使命感の向上のため、ユニホームや帽子を検討し全会員に配布した。これにより連帯感が高まった。

### Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- 各地で、子供が関係する犯罪や犯罪に巻き込まれる事例が多くなっている。普段の見守り活動を一層充実させたい。
- 交通安全運動期間などは、さらに多くの隊員が参加できるようにしていきたい。





# 秋葉区 新関コミュニティ協議会

活動名：災害に強い福祉コミュニティづくりの推進

「イ・小学校、保育園と連携した避難訓練及び避難所運営マニュアルの検証  
ロ・避難所設営並びに宿泊体験 ハ・防災の日の啓発活動」

## 活 動 内 容

### Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

イについては、「地域の子供達は自分たちで守る」の精神で、学校や保育園と連携して実施。  
ロについては、避難所運営マニュアルを検証し不備を補うとともに、避難所で実際に寝泊りする体験がいざという時の避難所運営に役立つと考えた。  
ハについては、地域住民の防災意識の持続高揚のため「新関防災の日」に広報活動を展開。

### Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- 園児や児童の安心安全のため、いざという時に即時に対応できる体制をつくるために。
- 避難所のスムーズな設営と運営の在り方を確立するために。
- 地域住民の防災意識の向上のために。

### Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

- 小学校などと緊密に連携を取り、事前の協議を重視した。
- 自主防災担当者会議を開催し、自主防災活動の趣旨や目的の理解を図った。
- 青色パトロール隊並びに地元消防団の協力を得、パトロール車、消防自動車で地域を巡回し、防災意識の啓発活動に取り組んだ。

### Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

民生委員・地域ボランティア・消防団・小学校・保育園

## 実績・効果

### Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- 新潟地震から50年の節目の年に当る新潟市一斉の訓練に「新関自主防災組織」も参画することが出来た。これにより園児や児童は、自分たちを守ってくれる地域の人たちがいることを知る機会となった。
- 避難所運営マニュアルの検証により多くの課題が見つかった。避難所設営と宿泊体験は、避難民の立場にたって考える絶好の研修となった。
- 「防災の日」に合わせた啓発広報活動により、防災意識の継続高揚が図られた。
- 「新関自主防災組織」や自治会関係者、学校、保育園、消防団などの協力体制が一段と強固になった。

### Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦勞した点はどんなところですか？

- 避難訓練・避難所マニュアルの検証・災害時用のストーブの作製や宿泊体験など盛り沢山の内容であったため、緻密な計画が要求されるものであった。

### Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- 「防災の日」の日に合わせ、新関地域一斉（住民全員で同時に）の防災訓練を実現する。
- 併せて「家族防災会議」も取り入れる。



# 秋葉区 新津西部コミュニティ推進協議会

活動名：ニュースポーツ教室

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

近年の子供たちの運動能力で投げる力が低下している傾向にあると言われています。また、野外での子供たちの遊び場である公園においてはボールを使った遊戯が禁止されている。このため子供たちがボールを使ったスポーツを行う機会が少なくなっている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

誰もが気軽にできるスポーツ

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

夏でも出来るフロアカーリングと誰でも気軽にできる玉入れスポーツ（アジャタ）

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

西部地区スポーツ振興会

## 実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域の人達との親子でのコミュニケーションが図られた

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

初めて開催を計画した時は道具の準備と資金をどうするかであった

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

今後も毎年定例の開催を継続し、地域の多くの人たちに参加してもらう



新津西部コミュニティ推進協議会 (ニュースポーツ教室)

平成27年度 ニュースポーツ教室 平成27年7月20日(月)  
新津第三小学校体育館

種目	コート	① 9:30~	② 9:50~	③ 10:10~	④ 10:30~	⑤ 10:50~	⑥ 11:10~
707A-1-7"	1	A-B	A-C	C-D	B-D	A-D	B-C
707A-4-7"	2	A'-B'	A'-C'	C'-D'	B'-D'	A'-D'	B'-C'
アジャタ	1	C(D)	B(D)	A(B)	A(C)	B(C)	A(D)
アジャタ	2	D(C)	D(B)	B(A)	C(A)	C(B)	D(A)

フロアカーリング



アジャタ





# 秋葉区 新津西部コミュニティ推進協議会

活動名：親子ミニバスケットボール大会

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

近年の子供たちの運動能力で投げる力が低下している傾向にあると言われていています。また、野外での子供たちの遊び場である公園においてはボールを使った遊戯が禁止されている。このため子供たちがボールを使ったスポーツを行う機会が少なくなっている。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

親子と一緒に楽しめるスポーツで、室内にてボールのパス・キャッチなどができる親子ミニバスケットボール大会を行う

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

小学生でもできるミニバスケットボール大会を開催

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

西部地区スポーツ振興会

## 実 績 ・ 効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

地域の人達との親子でのコミュニケーションとボールのパス（投げる）・キャッチ（受け取る）運動ができた

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

チーム分けで苦労、年齢・性別・身長などチームに偏らない編成組

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

天候に左右されず、計画的に進められる体育館を使用した、ジュニアからシニアまで楽しめるスポーツの展開

新津西部コミュニティ推進協議会 (親子ミニバスケットボール大会)



第5回 親子ミニバスケットボール大会

Aコート...ステージ側      Bコート...入り側

試合番号	時間	コート	対戦チーム	スコア	順位
1	9:30	A	A1 vs A5	16-16	4
2	9:42	A	A1 vs A10	8-10	3
3	9:54	A	A1 vs A7	36-2	2
4	10:06	A	A1 vs A8	20-2	2
5	10:18	A	A1 vs A12	12-8	2
6	10:30	A	A1 vs A3	2-2	2
7	10:42	A	A1 vs A9	0-11	0-4
8	10:54	A	A1 vs A6	0-20	0
9	11:06	A	A1 vs A4	X	0
10	11:18	A	A1 vs A11	12-6	0
11	11:30	A	A1 vs A13	0-12	1-3
12	11:42	A	A1 vs A2	X	5
13	10:06	B	B1 vs B5	19-14	2
14	10:18	B	B1 vs B7	13-8	2
15	10:30	B	B1 vs B2	6-8	2
16	10:42	B	B1 vs B4	15-4	10
17	10:54	B	B1 vs B10	9-9	5
18	11:06	B	B1 vs B3	10-22	5
19	11:18	B	B1 vs B6	12-12	8
20	11:30	B	B1 vs B12	10-14	6
21	11:42	B	B1 vs B8	12-12	9
22	11:54	B	B1 vs B9	12-14	9
23	12:06	B	B1 vs B11	13-7	7
24	12:18	B	B1 vs B13	0-2	13
25	12:30	B	B1 vs B14	9-4	4
26	12:42	B	B1 vs B15	0-2	28
27	12:54	B	B1 vs B16	4-6	32
28	13:06	B	B1 vs B17	9-9	4

# 秋葉区 新津東部コミュニティ協議会

活動名：東部コミ協 フェスティバル in 文化会館

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

地域住民の「絆」づくりを深め、コミ協活動の一体化を推し進めることがたいせつである。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

- ・秋葉区文化会館を気軽に「観客」、「出演者」として利用できないかをイベントをとおして試みたい。
- ・地域内で様々な活動を行なっている団体等に出演・参加を依頼し、地域交流、コミ協活動への喚起を高めたい。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

地域内の世代、ジャンルを問わず秋葉区文化会館を使用した「発表の場」を開催した。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

- ・秋葉区文化会館を使用したことによって出演者は今後の活動の励み、自信となり次回開催の要望があった。
- ・観覧者からは「芸達者」「地域の宝物」の多いことに関心が寄せられた。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

- ・秋葉区文化会館使用料等、予想以上の経費執行があった。
- ・出演者の選定、出演演目等に工夫が必要であった。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

- ・事業の継続性を追求しながら地域住民のみなさんと協議していきたい。



東部コミュニティ協議会

# フェスティバル in 文化会館



# 秋葉区 阿賀浦コミュニティ協議会

活動名：地域交流事業

## 活 動 内 容

Q この活動のきっかけとなった地域の課題は何ですか？

コミュニティ協議会ができてまだ年が浅く、すべてのスポーツ、祭りごとは各町内で行っていたことを、5町内の絆を深めるために（ゲートボール、ソフトボール、盆踊り大会、芸能祭等）を始めました。

Q 課題解決に向けて、どのような目標を立てましたか？

多くの人に参加してもらうため、各町内の各団体の方より知恵を出し合い、皆さんが楽しめるよう目標を設定しました。

Q 目標達成のために、どのような活動を行いましたか？

活動ごとに阿賀浦コミ協だより、掲示板の利用、回覧等でPRし、多くの人たちに注目していただきました。

Q 活動の際に、コミュニティ協議会の構成団体以外で連携・協力した団体等がありますか？

特にPTAを含む全団体

## 実 績・効 果

Q 活動によって、どのような効果がありましたか？

今までは5町内が各町内で行っていた全てのことが一つになり、大きな町内ができ、皆さんの顔が近くなり、親近感が生まれます。何事にしても他の町内の良いところを取り入れるようになりました。

Q 活動を行う段階で、工夫した点や苦労した点はどんなところですか？

活動を始めるときは助成金を活用し、うまくいったが26年度は助成金がなくなって心配です。

Q 今後、どのように活動を展開していきますか？

毎年行っている行事を継続することが一番大切



各町内安全パトロール



盆踊り大会

